

第2次亀山市総合計画 後期

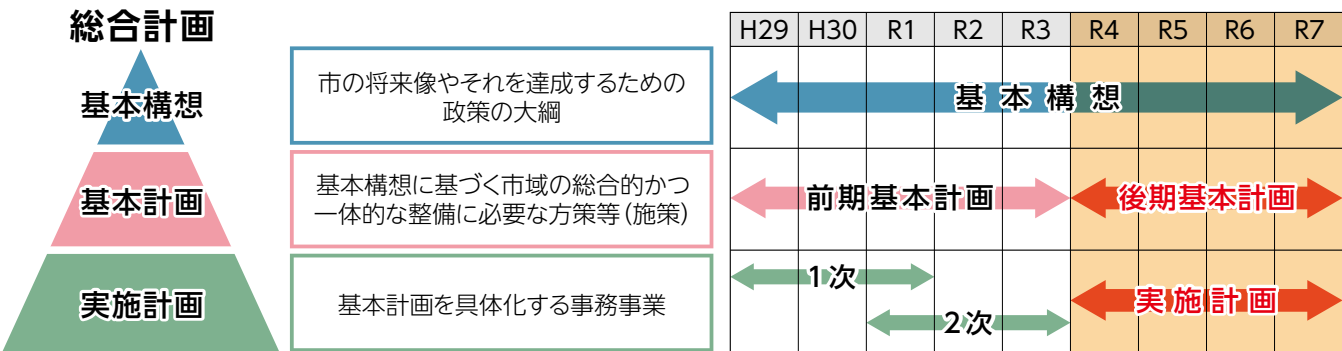
第2次総合計画は、長期的な将来展望のもとに、市政のあらゆる分野を対象とした総合的かつ計画的なまちづくりの指針であり、市の最上位計画です。

この計画に基づき、市では、将来都市像「歴史・ひと・自然が心地よい 緑の健都 かめやま」の実現に向け、平成29年度から5年間、前期基本計画を積極的に推進してきました。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期化し、世界が未曾有の感染症のショックとそれに伴う予期せぬ環境変化や健康面等でのストレス、不安定な社会経済活動に直面しました。ポストコロナ時代も、人口減少社会・デジタル社会の進行も相まって、不確実性の時代へと向かうことが予測されるところです。

また、急激な環境変化は、人々の行動変容だけでなく、真の豊かさや都市の持続性、人と人との関わりの大切さ、ワーク・ライフ・バランスなどを見つめ直すきっかけとなり、ニューノーマル(新たな日常)に向けた胎動も始まっています。

こうした外部環境の変化に適応しながら、将来都市像の実現に向け、今後も持続的に発展し続けられるまちづくりを展開していくため、本年6月に議会の議決を経て、基本構想の変更と令和7年度までの中期戦略となる「後期基本計画」を策定しました。



基本構想の変更

第2次総合計画の策定から5年が経過し、計画策定当時では想定できなかった外部環境の変化が生じる中で、基本構想において、今後、施策の大綱によるまちづくりを展開していく上で、総体的に重視すべき「新たな視点」として、「ポストコロナ時代におけるニューノーマル(新たな日常)への対応」「デジタル変革(DX)」「持続可能な開発目標(SDGs)の達成」の3つの視点を追加しました。

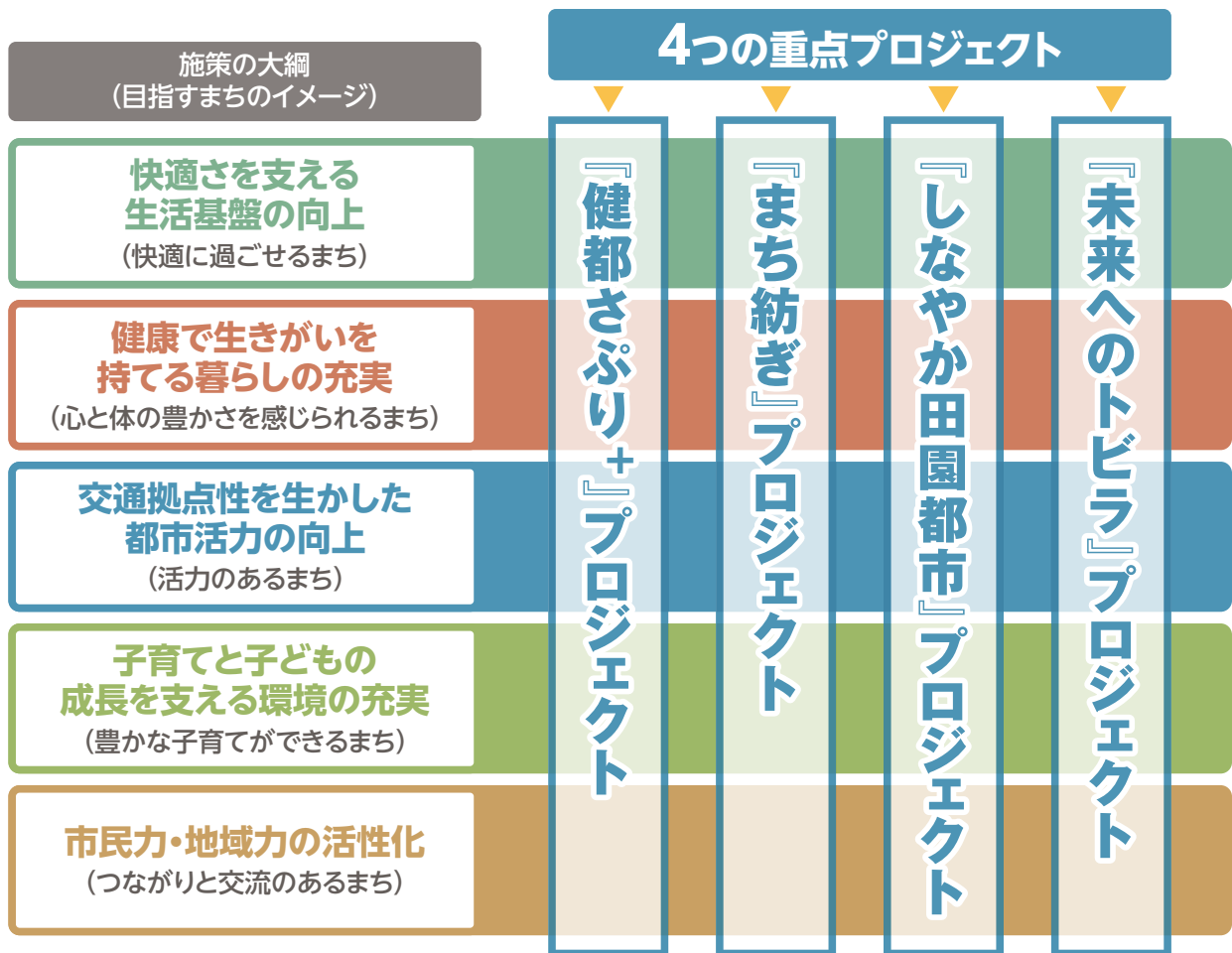


基本計画を策定しました!

問合せ 政策推進課政策調整グループ(☎84-5123)

重点プロジェクト

後期基本計画では、各分野にわたる32の基本施策と330の施策を位置付けるとともに、ポストコロナ時代において、環境変化に素早く適応し乗り越えられる「しなやかさ」と、コロナ禍からの早期克服により「まちの活力」を高め、持続的に発展し続けられる「健康都市」の形成に向けて、4つの重点プロジェクトを掲げ、重点的かつ分野横断的な取り組みを進めます。



『健都さぷり+』プロジェクト

■関連する主要事業等

8事業 24.9億円

(令和4年度～令和7年度)

健康都市連合の加盟都市として、市民の健康寿命を延ばすさまざまな取り組みを進める中、コロナ禍における健康への意識・行動の変化などの現状を踏まえ、その行動を一過性とすることなく、健康都市政策の一層の推進を図ります。

プロジェクトの取り組み

◆健康都市大学の創設

WHOの健康都市の考え方を踏まえ、さまざまな資源を幅広く活用し発展させていく都市を目指していくため、「緑の健都」にふさわしい健康都市大学を創設し、健康を軸とした市民の新しい学びと交流の場を創出します。

◆ヘルスプロモーションの推進

感染症の克服に向けた免疫力の維持や疾病予防、食・スポーツ・読書等による健康づくり、ユニバーサルデザインに配慮した都市づくり、公園施設の充実など、健康づくりの機会の創出や環境整備等を図り、市民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小につなげます。



『まち紡ぎ』プロジェクト

■関連する主要事業等

8事業 6.7億円

(令和4年度～令和7年度)

市民活動や地域活動においてコロナ禍の影響が及ぶ中、地域の絆を強め、地域資源を磨き上げられる地域づくりを促進するとともに、安心の共生社会の構築を目指します。また、街道文化や新たな文化年への取り組みを進めるなど、ここにしかない地域力・文化力の向上を図ります。

プロジェクトの取り組み

◆地域まちづくり活動や助け合い・支え合い活動の促進

ポストコロナ時代においても、地域まちづくり活動や市民活動が活発に行われるよう、その活動支援や担い手の育成を図るとともに、複雑化・多様化する支援ニーズに対応する重層的な支援体制の確立や、「ちよこボラ」など地域での助け合い・支え合いを促進します。

◆かめやま文化の魅力向上

歴史的風致の維持・向上や、関宿重要伝統的建造物群保存地区などの街道文化や伝統行事や祭り等の地域文化の保存・継承を図るとともに、まちの賑わいや魅力の創出につなげる新たな文化年を展開するなど、かめやま文化の魅力向上と見える化を図ります。



『しなやか田園都市』プロジェクト

■関連する主要事業等

17事業 26.7億円

(令和4年度～令和7年度)

本市が持続的に発展していくため、事前防災・減災の観点からの都市の強じん化を図るとともに、交通拠点性のさらなる発揮と環境と調和した産業振興を図り、将来を見据えた魅力的で持続可能なまちづくりを進めます。

プロジェクトの取り組み

◆都市レジリエンスの向上

都市インフラの強じん化や内陸部の高速道路と市街地を結ぶ新たな東西軸としての役割が期待される鈴鹿亀山道路の整備促進など、大規模自然災害に対する事前防災・減災対策を進めます。

◆環境と調和した産業振興

産業活動に伴う脱炭素化・SDGsの取り組みの促進や、亀山ブランドの創出、グリーンツーリズムの展開による地域資源を生かした取り組みなど、環境と産業が調和した持続可能なまちづくりを進めます。



『未来へのトビラ』プロジェクト

■関連する主要事業等

17事業 34.0億円

(令和4年度～令和7年度)

子どもたちの健やかな成長と子育て世帯を支える環境づくりを進めるため、県内を先導してきた「子育てにやさしいまち」「教育のまち」として、豊かな子育て環境や教育環境の充実を図るとともに、子どもたちがその可能性を広げることのできる環境を整え、子どもたちの笑顔がさらに広がるまちづくりを推進します。

プロジェクトの取り組み

◆子育て・教育環境の充実

妊娠(胎児)期から子育て期を中心とする成育サイクルにおける円環的で切れ目ない支援や保育ニーズへの対応、中学校における全員喫食制給食の実施に向けた取り組み、情報教育の推進など、本市の特徴である豊かな子育て環境や教育環境の充実と、ワーク・ライフ・バランスに向けた機運醸成を図ります。

◆子どもたちが未来へチャレンジできる環境の充実

ジュニアスポーツの活性化や、新図書館での読書活動、地域をフィールドとした体験学習、文化芸術に触れる機会の創出など、さまざまな分野において、子どもたちがふるさと亀山を愛し、未来に向けてチャレンジできる環境の充実を図ります。



各分野で進める

後期基本計画では、各分野に分類された32の基本施策に沿って、

【基本施策】	【主な施策】	【主な事業】
魅力的な都市空間の形成	広域交通網の強みを生かした計画的な都市づくり JR亀山駅周辺市街地再開発事業の促進と周辺施設の整備	都市マスタープラン等策定事業 亀山駅周辺整備事業
住環境の向上	住宅セーフティネットの確保 空き家の改修に対する支援	民間活用市営住宅事業 空家等対策事業
上下水道の充実	生活排水処理施設の効率的な整備 計画的な排水路の整備等	公共下水道施設整備事業 浸水対策事業
道路の保全・整備	市内環状道路の整備 地域の交通量に応じた道路整備	都市計画道路整備事業(和賀白川線) 道路新設改良事業(川合9号線)
地域公共交通の充実	身近な公共交通の確保 JR亀山駅を結節点とした交通ネットワークの強化	地域生活交通再編事業
防災・減災対策の強化	避難所の施設環境の整備 防災情報伝達システムの整備	東野公園体育館改修事業 防災情報伝達システム整備事業
消防力・地域安全の充実	津市、鈴鹿市との共同による消防指令センターの整備 地域の体感治安の向上に向けた防犯環境の充実	津・鈴鹿・亀山3市消防指令業務 共同運用事業
脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進と循環型社会の構築	公共施設のLED化等による市における低炭素化 食品ロス削減のための仕組みづくり	公共施設LED化推進事業 ごみ減量化対策事業
自然との共生	市独自の環境アセスメント制度の構築 多面的機能の維持・発揮に向けた森林整備	森林経営管理事業 多面的機能発揮促進事業
歴史文化を生かしたまちづくりの推進	東海道を中心とした街道の環境整備 歴史や風土への理解等につながるまちの記録の編さん	東海道街道環境整備事業 まちの記録編さん事業

快適さを支える生活基盤の向上

健康づくりの推進と地域医療の充実	健康寿命の延伸に向けた取り組みの推進 救急医療体制も含めた地域の医療体制の充実	健康都市大学創設・運営事業 健康づくり事業
地域福祉力の向上	亀山版重層的支援体制の確立 成年後見制度における中核機関機能の設置等	地域福祉力向上重層的支援体制 整備事業
高齢者の地域生活支援の充実	保健事業と介護予防の一体的な取り組みの推進 認知症の支援体制の強化	介護保険地域支援事業 地域包括支援事業
障がい者の自立と社会参加の促進	重層的な相談支援体制の更なる充実 円滑なコミュニケーション支援等の合理的配慮の拡充	障害者総合相談支援センター事業
学びによる生きがいの創出	地域で活躍できる人材の育成 新しい時代に必要な機能を備えた新図書館の整備	地域の学び推進事業 新図書館整備事業
文化芸術の推進	新たな文化年の展開 優れた文化芸術を鑑賞・体験できる機会の提供	かめやま文化年事業 亀山新能開催事業
スポーツの推進	ジュニアスポーツの機運向上と活性化 「スポーツ・イン・ライフ」の実践に関する情報の発信	スポーツ振興事業

健康で生きがいを持てる暮らしの充実

主な施策・事業

全330の施策を推進していきます。ここでは、主な施策や事業を紹介します。

	【基本施策】	【主な施策】	【主な事業】
交通拠点性を生かした都市活力の向上	企業活動の促進・働く場の充実	新たな産業団地の確保に向けた調査の推進 企業における働き方改革の促進	産業振興奨励事業 企業誘致推進事業
	地域に根ざした商工業の活性化	亀山ブランドによる地域産品の価値の向上 地域の創業支援機関と連携した創業支援	亀山ブランド推進事業 創業等支援事業
	農林業の振興	持続可能な農業経営への支援 林業事業者による林業施策の集約化等への支援	サステナブル農業奨励事業 林業生産活動支援事業
	まちづくり観光の活性化	「亀山版グリーンツーリズム」による自然観光の活性化 SNSやインターネットでの情報発信力の強化	亀山7座トレイル整備・活用推進事業 観光プロモーション推進事業
	広域的な交通拠点性の強化	官民一体となった誘致活動の積極的な展開 鈴鹿亀山道路や国道1号関バイパスの整備等の促進	リニア中央新幹線整備促進事業
子育てと子どもの成長を支える環境の充実	子どもたちの豊かな学びと成長を支える環境の充実	学校施設の長寿命化・更新に向けた計画づくり 全員喫食制の給食実施に向けた取り組みの推進 デジタル技術を活用した学習の推進 少人数教育によるきめ細やかな指導の推進 悩みを抱える児童生徒および保護者等に対する相談・支援体制の充実	学校施設長寿命化計画策定事業 中学校全員喫食制給食実施事業 GIGAスクール構想推進事業 少人数教育推進事業 適応指導教室事業
	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	待機児童の解消に向けた保育所の増築等 就学前教育・保育施設の運営体制の強化 子育て世帯のつながりづくりの促進 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実 子育てにかかる経済的負担の軽減 多様なニーズに対応できる保育サービスの充実	和田保育園保育室増設事業 保育所等ICT化推進事業 子育て世代包括支援事業 福祉医療費助成事業(子ども)
市民力・地域力の活性化	自立した地域まちづくり活動の促進	地域まちづくり協議会の活動への支援 活動拠点施設の適切な維持管理と計画的な整備等	地域まちづくり協議会支援事業 地区コミュニティセンター充実事業
	市民参画・交流活動の促進と協働の推進	市民活動の活性化に向けた支援 各種媒体の特性を生かした伝わる広報の推進	市民活動応援事業 行政情報番組提供事業
	移住・定住の促進	良質な都市イメージの情報発信 多様なニーズに応じたきめ細やかな相談対応	シティプロモーション推進事業 移住交流促進事業
	人権の尊重とダイバーシティ社会の推進	人権尊重の視点に立った施策推進 男女共同参画の意識啓発や情報発信等	共生社会推進事業 男女共同参画事業
行政経営	組織力の強化と働き方改革の推進	計画的な研修や人事交流等を通じた人材育成 ニューノーマルに対応した柔軟な働き方の推進	職員研修等
	財産・情報の適正な管理・活用	透明性の高い行政運営の推進 新庁舎の規模や機能の決定等と財源確保	新庁舎整備事業
	行政DXの推進	情報システムの標準化・共通化 行政手続きのさらなるオンライン化	行政情報システム事業 証明書等コンビニ交付事業
	持続性を保つ健全な財政運営	公平・公正な市税の賦課徴収 中長期的な見通しを持った財政運営	地価調査・地番図整備事業